

Microsoft Azure 向けソリューションの開発 (AZ-204T00) バウチャー付き

AZ-204:Microsoft Azureの開発ソリューション試験対応研修

スケジュールと申し込み	スケジュール確認・お申し込み
コースコード	H41JZS
日数 (開始時間～終了時間)	4日間 (9:30～17:30)
実施方法	・クラスルーム (新宿LC) ・オンライン
受講料	280,000円 (税込 : 308,000円)
主催	トレノケート株式会社

※受講料は、予告なく変更されることがございます。

コースの特徴

MCP「AZ-204:Microsoft Azureの開発ソリューション」試験に対応したコースです。
試験に合格すると、Microsoft 認定:Azure Developer Associate資格を取得できます。

受験用バウチャが付属します。バウチャが不要な方は「Microsoft Azure 向けソリューションの開発 (AZ-204T00)」にお申込みください。

コーススケジュールで「オンライン」と表示される場合、オンラインでご参加いただけます。
オンライントレーニングの詳細は[こちら](#)からご確認ください。

コースの概要

このコースでは、以下を習得します。

- Azure IaaS サービスと機能を実装するために必要な知識とスキル
- Azure ストレージ サービスと開発ソリューションの機能を活用するために必要な知識とスキル
- Azure 認証および承認サービスを開発ソリューションに含めるために必要な知識とスキル
- Azure でホストされているアプリケーションが意図したとおりの状態で効率的に動作するようにするために必要な知識とスキル
- アプリとサービス間のコミュニケーションに関する知識とスキル

※コース概要は、予告なく変更されることがございます。

コースの目的

このコースを修了すると以下のことができるようになります。

- Web アプリケーションを構築できる
- Functions アプリを作成できる
- Azure Blob ストレージを管理できる
- Cosmos DB を構築、管理できる
- VM およびコンテナイメージを作成できる
- 様々な認証を使用できる
- API の公開や管理ができる
- イベントベースやメッセージベースのアーキテクチャを使用してアプリケーションを構築できる
- アプリを分析およびトラブルシューティングができる
- 様々なキャッシュサービスを使用しアプリのパフォーマンスを向上できる

主な対象者

このコースは Azure 開発者向けです。Azure 開発者は、アプリケーションやサービスなどのクラウドソリューションを設計および構築します。ソリューションの設計から開発と展開、テストと保守まで、開発のすべての段階に参加します。クラウド ソリューション アーキテクト、クラウド DBA、クラウド管理者、およびクライアントと提携してソリューションを実装します。

前提知識

- ソフトウェア開発のすべての段階で、スケーラブルなソリューションを開発した経験が 1 年以上あること

- 少なくとも 1 つのクラウド サポート プログラミング言語に熟練していること(C#, .NET Framework、HTML、およびアプリケーションでの RESTなど)
- Azure とクラウドの概念、サービス、および Azure Portal の基本知識があること
- PowerShell や Azure CLI に精通していること

コースの内容

1. Azure App Service Web Apps の作成

- Azure App Service のコア概念
- Azure App Service Web Apps の作成
- App Service アプリの構成および監視
- App Service アプリのスケーリング
- Azure App Service のステージング環境

2. Azure Functions の実装

- Azure Functions の概要
- Azure Functions の開発
- Durable Functions の実装

3. Blob Storage を使用するソリューションの開発

- Azure Blob Service のコア概念
- Azure Blob Storage ライフサイクルの管理
- Azure Blob Storage の操作

4. Cosmos DB ストレージを使用するソリューションの開発

- Azure Cosmos DB の概要
- Azure Cosmos DB データ構造
- Azure Cosmos DB リソースとデータの操作

5. IaaS ソリューションの実装

- Azure での VM のプロビジョニング
- ARM テンプレートの作成およびデプロイ
- ソリューション用のコンテナ イメージの作成
- コンテナ イメージを Azure Container Registry に発行する
- Azure Container Instances でコンテナ イメージを作成して実行する

6. ユーザー認証および承認の実装

- Microsoft ID プラットフォーム v2.0
- Microsoft Authentication Library を使用した認証
- Microsoft Graph の使用
- Azure Storage でのデータ操作の承認

7. セキュアなクラウド ソリューションの実装

- KeyVault API を使用したキー、シークレット、証明書の管理
- Azure リソースのマネージ ID の実装
- Azure App Configuration を使用した App Configuration データのセキュリティ保護

8. App 管理の実装

- API Management の概要
- API のポリシーの定義
- API のセキュリティ保護

9. イベントベース ソリューションの開発

- Azure イベント グリッドを使用するソリューションの実装
- Azure イベント グリッドを使用するソリューションの実装

10. メッセージベースのソリューションの開発

- Azure Service Bus を使用するソリューションの実装
- Azure Queue Storage を使用するソリューションの実装

11. Azure ソリューションの監視と最適化

- Azure での監視の概要
- 監視のアプリのインストルメント化
- アプリの分析およびトラブルシューティング
- 一時的な障害を処理するコードの実装

12. ソリューション内のキャッシングとコンテンツ デリバリーの統合

- Azure Cache for Redis の開発
- CDN 上のストレージ用の開発

※コース内容は、予告なく変更されることがございます。

備考

Microsoft LearnのWebサイトで公開されているテキストを使用します。

閲覧にはMicrosoft アカウントが必要になります。

Microsoftアカウントをお持ちでない場合は、以下のマイクロソフトのサポートサイトをご覧の上、作成してください。

[新しい Microsoft アカウントを作成する方法](#)

お問い合わせ・お申込み

日本ヒューレット・パカード合同会社

HPE教育サービスお問い合わせ窓口

(月～金： 9：00～12：00、13：00～17：00、土日、祝祭日、年末年始及び5/1は除く)

[お問い合わせフォーム](#) →

[FAQサイト](#) →